

茨城県在宅医療・介護連携推進セミナー（第1回）

あらためて 地域包括ケアにおける 在宅医療・介護連携を考える

日時 2025年12月24日（水）14:00～16:00

開催 オンライン（zoom ウェビナーにて開催）

対象 茨城県にて在宅医療・介護及びその連携推進に関わる全ての方
（市町村、コーディネーター、医療・介護の従事者、医師会等専門職団体、保健所等）

定員 350名（予定数。事前申込制・先着順）

申込 別添の申込ファイル(excel)で次に送付ください

kenshu@jhhca.com（研修申込専用）

※申込ファイルが手元にない場合、上記のメールアドレスに御連絡ください。ファイルを送付いたします。
※切：2025年12月18日（木）18:00

セミナー内容

第1部

在宅医療・介護の連携によって めざすべきこと

(一社)日本在宅ケアアライアンス理事長
(一社)全国在宅療養支援医協会会長
日本臨床倫理学会理事長
新田 國夫

誰もが最期まで自分らしく生きることができる社会の実現に向け、在宅医療、地域包括ケアが推進されています。しかしそれぞれの「地域における・・・」を考えるには、医療・介護の関係者、行政の目線を合わせていくことが重要です。本プログラムではそれぞれ立場が異なる中、皆で何をめざしていくべきかを考えます。

第2部

在宅医療・介護連携推進事業 は新しいステージへ

富士通株式会社
パブリックコンサルティング事業部
公共政策研究センター 上級研究員
名取 直美

市町村の地域支援事業として開始した在宅医療・介護連携推進事業は、地域包括ケアシステムのコアであり、現在は在宅医療に必要な連携を担う拠点等の医療との連動も深めています。本プログラムでは昨今の動向も踏まえ、進化する本事業をご説明します。

主催 一般社団法人日本在宅ケアアライアンス

お問い合わせ：担当 矢澤

Email：zaitaku@jhhca.com 電話：03-5213-4630

URL：<https://www.jhhca.jp/>